



奈良県感染症情報

令和5年第36週(9月4日～9月10日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

新型コロナウイルス
感染症流行中!

今週の概要

- 小児科外来情報

◆定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	18.91	(19.38)	➔	➔	➔	➘
2	感染性胃腸炎	3.71	(3.56)	↗	↗	➔	↑
3	咽頭結膜熱	2.59	(1.44)	↑	↑↑	↑	↓
4	インフルエンザ	2.40	(1.58)	↑↑	↑↑	↗	↑↑
5	A群溶連菌咽頭炎	2.32	(1.32)	↗	↗	↗	➘

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**➔横ばい**、**➘やや減少**、**↓減少**

◆県内概況◆

第36週の新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は18.91でした。「換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用」が3つの感染経路(エアロゾル、飛沫、接触)の遮断に努めましょう。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数が2.59と増加しており、特に中和保健所管内西部地域では8.33と、警報基準値「3」を大きく上回る値となっています。咽頭結膜熱はアデノウイルスによる感染症で、感染経路は主に飛沫感染や接触感染です。予防のため、流水と石けんでこまめに手を洗うようにしましょう。

インフルエンザの定点当たり報告数が、県内全ての保健所管内で増加しています。インフルエンザは流行が始まると短期間に多くの人へ感染が広がるため、注意が必要です。予防には、外出後の手洗いや適度な湿度の保持、十分な休養とバランスのとれた栄養摂取が有効です。

❖小児科外来情報❖

北部地区(田中小児科医院)

発熱がある学童ではCOVID-19とインフルエンザAが同程度に流行している。初期の症状だけでは鑑別がつかない。

園児以下の発熱ではアデノウイルス感染症も多い。RSとhMPVも見られる。

下痢症状が無く腹痛と発熱の細菌性胃腸炎がみられた。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19が増加、学童に多い。感染力が強いと思われ家族中全員の罹患も多い。新生児から乳児も見られるがほぼ軽症に経過。

インフルエンザAも急増という程ではないが増加している。

感染性腸炎もあり、水様下痢・嘔吐もみられる。中にCOVID-19例もあり警戒必要。

RSは減少してきたがhMPVが多い。ヘルパンギーナ、アデノ、手足口病は見られなくなった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19の流行は続いている。大部分の小児の感染者は軽症に経過している。

アデノウイルス、ヘルパンギーナ、手足口病は散見されるも、流行は落ち着いてきている。

RSウイルス感染も減少しているが、ヒトメタニューモウイルス感染は多い。またA型インフルエンザの小流行も続いている。

百日咳も散見されているが、ワクチン接種歴のある小児では症状は非典型的である。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 36 週 9 月 4 日 ~ 9 月 10 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	11	10	6		
インフルエンザ	132 (2.40)	55 (3.93)	31 (2.21)	19 (1.73)	18 (1.80)	9 (1.50)	
新型コロナウイルス感染症	1040 (18.91)	191 (13.64)	270 (19.29)	251 (22.82)	249 (24.90)	79 (13.17)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	12 (0.35)	3 (0.33)	2 (0.22)	5 (0.71)	2 (0.33)		
咽頭結膜熱	88 (2.59)	9 (1.00)	12 (1.33)	16 (2.29)	50 (8.33)	1 (0.33)	
A群溶連菌咽頭炎	79 (2.32)	7 (0.78)	11 (1.22)	9 (1.29)	51 (8.50)	1 (0.33)	
感染性胃腸炎	126 (3.71)	27 (3.00)	27 (3.00)	26 (3.71)	36 (6.00)	10 (3.33)	
水痘	3 (0.09)		2 (0.22)	1 (0.14)			
手足口病	21 (0.62)	5 (0.56)	6 (0.67)		9 (1.50)	1 (0.33)	
伝染性紅斑	1 (0.03)	1 (0.11)					
突発性発しん	10 (0.29)	2 (0.22)	2 (0.22)	2 (0.29)	4 (0.67)		
ヘルパンギーナ	16 (0.47)	3 (0.33)	8 (0.89)	1 (0.14)	3 (0.50)	1 (0.33)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	8 (0.80)	1 (0.33)	2 (0.67)	4 (2.00)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(奈良市1、郡山1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症3件(郡山3)
4類感染症	レジオネラ症2件(奈良市1、郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件(郡山2) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(中和1) 梅毒2件(奈良市1、郡山1) 百日咳1件(吉野1)

❖ 第36週のトピックス ❖

新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の変異株 EG.5.1系統について (niid.go.jp)
<https://www.niid.go.jp/niid/ja/2019-ncov/2551-cepr/12237-sars-cov-2-eg-5-1.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1	3	2	2	3	2	2	4	6	11	7	9	3	2	5	1	1		64	4641	
	女			1	2	2	2	2	2	2	2	2	14	13	6	3	4	3	3	2	3	68	3961	
新型コロナウイルス感染症	男	2	12	13	9	12	4	18	9	12	16	19	64	46	42	31	48	46	39	33	26	501	5118	
	女	7	6	15	5	16	9	21	14	11	16	17	59	45	37	46	65	58	35	30	27	539	5852	
RSウイルス感染症	男		1	2	2	1																4	1051	
	女		1	5	1	1																	8	899
咽頭結膜熱	男		1	4	14	8	7	8	2			1			1							46	358	
	女		1	7	7	6	10	1	1	1			1									42	295	
A群溶連菌咽頭炎	男			2	2	3	3	6	3	8	4	3	4	2								40	784	
	女			1	5	8	6	5	2	3	3	3			3							39	616	
感染性胃腸炎	男	1	7	8	9	4	6	3	4	2	1	2	7	1	6							61	3325	
	女	7	15	6	6	6	2	3	3	2	2	3			10							65	2723	
水痘	男				1							1										2	60	
	女						1															1	37	
手足口病	男		1	5	1	4	2															13	205	
	女			4	1	1	2															8	147	
伝染性紅斑	男							1														1	5	
	女																					1	7	
突発性発しん	男	1		2	2			1														6	186	
	女		2	1	1																	4	140	
ヘルパンギーナ	男		1	1		3	1	1		1												8	854	
	女			2	2	2																8	702	
流行性耳下腺炎	男							1														1	15	
	女																						18	
急性出血性結膜炎	男												1										3	3
	女															1			1			5	86	
流行性角結膜炎	男															3	1						5	96
	女																							
細菌性髄膜炎	男																						3	3
	女																							5
無菌性髄膜炎	男																							3
	女																							2
マイコプラズマ肺炎	男																							1
	女																							
クラミジア肺炎	男																							1
	女																							1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							1
	女																							1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

